

朝日地区 黒谷区

〈あさひちく くろたにく〉



世帯数：168戸 -人

「班」組織があり、24班あります。

移住者数：-戸 3人

POINT

01

集落の特徴

- ・只見町の中で比較的大きな区で、子供会や婦人会、老人会など活発に活動しています。
- ・町で、1カ所だけ除夜の鐘を突くお寺、瀧泉寺（鎌倉時代 建立 真言宗 豊山派）があります。

POINT

02

集落の活動

普請、除雪、花木植栽等環境美化

- ・堀はらい（春）、草刈り（夏）、堀はらい/草刈り（秋）などがあります。
- ・普請の手当は500円、欠席した際の負担金はありません。これらは区費割り計算の時に、出し取り（相殺）しています。

集落の祭りや行事

- ・おんべ（沖/根木屋/沢口/集会所裏 1月）、おんべ（町地区/振興センター裏 2月）、例祭/直会/お祓い（9月）、子ども祭りなどがあります。また20年毎に、ご遷宮（古式装束を着て練り歩く神事）が行われます。

区費、冠婚葬祭時の助け合い

- ・区費は定額ではありません。支出の不足分を戸割と地割で算出します。移住者は原則区民となります。区民は、区に住所（住民票）があることが前提です。入区届「黒谷加入願い（届）」（保証人 要・加入金1,000円）を納めます。
- ・別荘を利用されている方（二地域居住者）は、協力金として5,000円を納めます。
- ・町営住宅や教員住宅も協力金 5,000円を納めます。
- ・香典は一般的に3,000～5,000程度です。招かれた時は10,000円程度です。

POINT

03

移住者へのメッセージ

メッセージ

- ・移住者が慣れてから、望みに応じて区の行事に参加し、役割を担って欲しいです。
- ・日々の仕事もあるでしょうし、頑張ったり、積極的にいなくても大丈夫です。徐々に慣れて下さい。
- ・移住してくる方を歓迎します。ただこの地区の方は新しい人（移住者）との付き合いに慣れていませんので、入ってきた方（移住者）から声を掛けて溶け込んでくれれば、野菜の作り方からなんでも教えてくれると思います。

移住した際の流れ

まずは区長に挨拶をして、次に隣近所へ挨拶をして下さい。その後、総会で紹介します。

【インフラ等の整備状況】

インフラ	整備状況	インフラ	整備状況
飲料水	簡易水道/一部井戸	テレビ	個別受信/一部 共同受信
生活排水処理	集落排水/浄化槽（黒谷入）	携帯電話	電波良好
トイレ	集落排水/一部汲み取り	インターネット	光ファイバー接続可
ガス	プロパンガス	ゴミ収集	町発行「ゴミカレンダー」参照

【最寄施設等へのアクセス】 *朝日振興センター（只見町 大字黒谷 字館 658）を起点として距離を測定しています。

施設	名称	距離	備考
避難所	朝日振興センター、沖・根木屋・沢口集会所、		
	蓮ノ原集会所、黒谷集会所 計4カ所		
町役場	駅前庁舎(住民窓口)	7.0km	
町役場	町下庁舎（農業・観光・移住相談）	7.2km	
公民館	朝日公民館	*	
保育所	朝日保育所	550m	
小学校	只見町立 朝日小学校	550m	
中学校	只見町立 只見中学校	650m	
高等学校	福島県立 只見高等学校	8.1 km	
病院	只見町国保 朝日診療所（内科）	1.5km	診療所 院外薬局「あいあい 薬局 只見店」併設
	只見町国保 朝日診療所（歯科）		
病院（歯科）	赤塚歯科医院	7.1 km	
総合病院	町発行「定住ガイドブック」参照		
地元商店	Yショップ ヤマザキ 只見よろずや	650m	
	渡部ストアー	650m	
スーパー	ブイチェーン	7.1 km	
郵便局	朝日郵便局	700m	
金融機関	東邦銀行 只見支店	6.9km	JA会津よつば只見支店 270m
鉄道	JR 只見駅	7.2km	